

令和 4 年度事業報告

南区基本計画推進部会

【基本方針】

南区のまちづくりを推進する基幹会議である南区まちづくり推進会議が中心となって、みなみ力（地域力）を原動力として、各種の取組を推進します。

令和4年度の主な取組（●は持続可能なまちづくり支援事業）

1 みなみ力（地域力）が息づくまち

取組方針

- ① みなみ力（地域力）を支える人づくり
- ② みなみ力（地域力）を活性化させる仕組みづくり

● 「南区民ふれあいまつり」の実施

令和4年度については、全市的な方針のもと休止としたが、令和5年度の開催に向けて各学区自治連会長及びふれあい事業実行委員を中心に意見交換会を定期的に開催し、公費負担に依存しない、継続的な開催に向け、経費削減策や外部からの資金調達方法について、議論を行った。

● SNSなどによる南区の魅力発信

「南区情報ステーション事業」において、まちづくり活動や地域貢献活動などに取り組む団体・企業・事業者等へのインタビューを発信、さらに、南区のさらなる魅力発信及び地域の広報力の向上を目的として、子育て世代の方を主な対象としたライティング講座を実施した。

また、同事業の周知と南区の魅力のさらなる発信を目的にフォトコンテストを2回開催した。第1回目は京都中小企業家同友会南支部、第2回目は南区に在住し、子育てしながら働くママのグループ「イロドリママ」の協力で開催した。

● 文化活動の推進

「南区文化協議会」を中心に、区民による「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」、「南区民文化展」の開催、世界遺産の東寺で行う「親と子の写生会と東寺拝観」によって地域と区民の交流を深めた。

● みなみ力で頑張る！区民応援事業

令和4年度については一旦休止し、相談のあった団体に対して、広報（南区役所 SNS での情報発信）や会場確保（会場となるスペースを有する区内企業とのマッチング）の支援を実施、また補助金情報を提供した。

2 子ども・若者が育つまち

取組方針

- ① 子ども・若者と育ち合う地域づくり
- ② 安心して子育てができる環境づくり

○ 子育て支援の取組の推進

「南区子ども問題連絡会」を中心に講演会や「親子みんなでつながろう」をテーマにした子育てイベントを親子に身近な児童館で開催した。

● 地域ぐるみでの子育て支援の推進

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、令和3年度まで休止していた「出張児童館」を区内イオングループ3店舗にて児童館協力のもと再開。子どもの遊び場の提供、南区の児童館の紹介、家庭内における子どもの事故防止についての啓発を行った。併せて児童館の活動を紹介した「写真展」も開催した。

また、「子育て支援ルームすくすくみなみ」は、感染症対策を講じ開催した。

3 健やかに暮らせるまち

取組方針

- ① 人生100年時代を見据えた健康づくりの促進
- ② 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり
- ③ 「誰一人取り残さない」環境づくり
- ④ すべての人の人権が尊重されるまちづくり

○ 地域で高齢者を見守り支える仕組みづくりの推進

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるように、医師会、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどと連携し、個別の課題や地域の現状・課題を共有した。

また、認知症への理解を地域に広めるために相談窓口等を記載した「認知症あんしんMAP2022」を発行した。

● 健康寿命の延伸に向けた取組

区民の健康増進と健康意識の向上を図ることを目的に、子育て世代へのアプローチなど、若い世代からの健康づくりを支援した。

また、区内の大型商業施設と区役所が協働し、健康づくりイベントの開催を行う等の健康づくり事業を展開した。

さらに、「南区健康づくりサポーター“みなみ〜ず”」の活動支援や、食育指導員が考案した南区地産野菜を使った「地産野菜レシピ」をまとめて紹介する「地産野菜のおいしい食べ方レシピ集」を作成し、区役所で配架するとともにデジタルブックを南区ホームページに掲載した。

区民の健康寿命の延伸を目的に開催している、歴史文化発見ウォーキングについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、スタンプラリー方式に見直し、「南まちなかアート」の関連イベント「南アートウォーキング」として開催した。

○ 精神保健福祉の取組の推進

「南区こころの健康を考える会」を中心に、こころに病のある方々が地域で安心して暮らせるよう、区内の医療機関や相談機関等の情報を掲載した「みなみなつながりマップ」の発行や、福祉事業所に通所する方の作品等を紹介する「展示会」、「出前講座」を開催した。「展示会」では区内事業所の紹介動画及び令和3年度に作成した「講演会」の動画の上映も行い、普及啓発を図った。

○ 人権問題の解決を目指した取組の推進

「南区人権文化推進会議」では、すべての人の人権が平等に大切にされ尊重し合うまちづくりに向け、人権啓発パネル展や、南区人権映画「梅切らぬバカ」観賞会&映画監督によるスペシャルトークを開催した。

4 活力あふれるまち

取組方針

- ① まちの活力を支える地域企業・中小企業の活性化
- ② 暮らしを支える地域商業の活性化
- ③ 地元産京野菜を生かした農業の活性化
- ④ 市民生活と調和のとれた観光振興
- ⑤ 公共交通ネットワークの充実

● 区民と企業との交流促進

「南区企業の“知”活用促進事業」として、ものづくりのまち南区の特性を活かして、岩本印刷(株)、(株)西田惣染工場の協力のもと、小学生親子を対象に見学会を実施し、区民と企業の交流を進めた。

● SNSなどによる南区の魅力発信（再掲）

「南区情報ステーション事業」において、まちづくり活動や地域貢献活動などに取り組む団体・企業・事業者等へのインタビューを発信、さらに、南区のさらなる魅力発信及び地域の広報力の向上を目的として、子育て世代の方を主な対象としたライティング講座を実施した。

また、同事業の周知と南区の魅力のさらなる発信を目的にフォトコンテストを2回開催した。第1回目は京都中小企業家同友会南支部、第2回目は南区に在住し、子育てしながら働くママのグループ「イロドリママ」の協力で開催した。

5 文化芸術でつながるまち

取組方針

- ① 多文化共生のまちづくり
- ② 文化芸術が生まれ、広がるまちづくり
- ③ 文化遺産を大切にすまちづくり

● 文化活動の推進（再掲）

「南区文化協議会」を中心に、区民による「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」、「南区民文化展」の開催、世界遺産の東寺で行う「親と子の写生会と東寺拝観」によって地域と区民の交流を深めた。

● 南まちなかアート

区内各所でのアート作品の展示や子ども向けワークショップ、演奏会など、日常生活で芸術に触れ、魅力あふれる南区を体感していただく「南まちなかアート」を3月に開催した。併せて、作品展示場所や文化施設を巡るデジタルスタンプラリーを下京区と合同で実施、また中小企業家同友会南支部主催による「みなみのマルシェ」を開催した。

6 いのちと暮らしを守るまち

取組方針

- ① 災害に強いまちづくりの推進
- ② 安心安全で快適な環境づくり

● 地域防災力の強化に向けた取組

地域住民が避難所の開設・運営について学ぶ「避難所体験型研修」については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から見送った。令和4年度は訓練参加者を少人数に限定して、消防署と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練等（特に避難所運営資機材の使用訓練、受付設営の手順確認、一時避難場所等の現地確認）を実施した。

市民しんぶん南区版（6月15日号）の紙面を活用し、発災時の避難行動や情報収集の方法等に関する記事を掲載して区民への啓発と周知を図った。また、南区のホームページに令和4年度の学区防災訓練、地域防災の取組事例をまとめて掲載し、訓練未参加者への防災訓練内容の伝達、他学区の防災訓練を参考にした次回訓練の検討、地域防災啓発の取組事例を参照できるように情報発信した。

さらに学区ふれあいまつり等の地域行事に防災展示ブースを出展し、市民防災啓発を行なった。

● 学区の安心安全応援事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、市民が自主的・主体的に行う安心・安全の取組を推進するために、活動費の一部に対して補助金を交付した。

○ 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」南区推進協議会では、区内の安心安全に向けて重点的に推進する、重点事業部会会議を開催した。また、区民への啓発活動を行ない、安心安全への意識の向上を図った。

7 美しく環境にやさしいまち

取組方針

- ① 区民も来訪者もみんなで取り組む美しいまち
- ② 地球環境にやさしい取組の推進
- ③ 緑化の推進・公園の活用
- ④ 地域の特徴を生かした調和のとれた景観づくり

○ 美化活動の推進

「南区自治連合会」を中心に、南区一斉清掃として年に4回、区内の美化活動に取り組んだ。

○ 地球環境に配慮したエコライフ活動の推進

「南区循環型社会推進会議」では、向日市との相互交流事業として、子どもを対象に、物を大切にすることによる環境に優しいエコライフ活動の推進を目的とした「ちびっこエコひろば」を開催した。

事業Ⅰ SNS などによる南区の魅力発信

1 事業概要

南区情報ステーション事業において、南区でまちづくりや人づくりに貢献している団体・企業・事業者等の情報や地域情報等を発掘・収集し、SNSで広く発信することで、地域に根差したつながりの更なる活性化を図る。

2 活動実績

(1) インタビュー記事の掲載

まちづくり活動に取り組む方々や地域貢献活動を行う企業等へインタビューを行い、記事を掲載した。

<令和4年度の取材先>

団体名・企業名	タイトル
東寺道親交会	めっちゃおもしろい商店会ここからスタート！—東寺道親交会、発足の想い—
南区多世代交流実行委員会	人と人のつながりが新しいフェスティバルに発展！—西寺公園フェスティバル 多世代交流実行委員会の想い—
都ホテル 京都八条	混ぜているのはコンポストと人の想い！～食のSDGs #たべるめぐるホテル～
買援隊実行委員会	買い物支援の取組① “お買い物の場 “づくりから始まる生活支援
上鳥羽ネットワーク	買い物支援の取組②地域の困りごとには、地域の結束で取り組む！
京都中小企業家同友会南支部	地元に根差した中小企業だからこそ、関わる地域を元気にしたい
塔南高校 KAIKEN プロジェクト	学校が変わる！開建高校へつなぐ想い～校章・校歌づくりに参加した塔南生～
株式会社チェリオコーポレーション	CHANGE WITH チェリオ！LGBTQを理解する
ハタプロ	ハタプロで “並列の瞬間” を作りたい！
南まちなかアート	南区でアートを楽しもう！
TOWA 株式会社	健康経営の取組について、座談会
三共精機株式会社	座談会

<参考>視聴方法

「みなみなみなみオンライン」と検索し、専用サイトにアクセス
(<https://minami.city.kyoto.lg.jp/>)



(2) 南区SNSフォトコンテスト「みなみなみっけ」

南区情報ステーション事業の周知と南区の魅力のさらなる発信を目的にフォトコンテストを開催

<第1回>

ア 募集テーマ

「南区内の“推し”」

・南区内で、お気に入りや人におすすめしたい場所・風景・建物・食べ物など。

区内での一コマであなたの“推し”を教えてください。

イ 募集期間

令和4年10月1日（土）～令和4年11月15日（火）

ウ 入賞

最優秀賞1名に「鍋セット」、優秀賞5名に「無添加ジンジャーシロップ」
（京都中小企業家同友会南支部提供）を贈呈

エ 審査結果

「広報資料」参照

<第2回>

ア 募集テーマ

「カラフル」

区内で撮影した

・多彩な写真

・鮮やかな色が目を引く写真

・色のコントラストが美しい写真 など

イ 募集期間

令和5年1月20日（金）～令和5年3月15日（水）

ウ 入賞

最優秀賞1名、優秀賞5名にイロドリマム※がおすすめする地元スイーツ等の詰め合わせを贈呈

※南区に在住し、子育てしながら働くママのグループ。地域での、親子の居場所づくりやつながりづくりのためのイベントなどを実施している。

(3) ライティング講座

日時 7月29日(金) 10:30～12:30

場所 京都信用金庫 九条支店 2階 クリエイティブコモンズ KUJO

内容 SNSで情報発信を行うためのライティングの基礎を学ぶ講座

対象 南区に在住又は通勤・通学されている 子育て中の方

参加者 4名



令和5年1月20日
京都市南区役所
〔担当 地域力推進室企画担当〕
電話 075-681-3417

2022年度 第2回 南区 SNS フォトコンテスト「みなみなみっけ」の開催 および 第1回コンテストの入賞作品決定について

南区では、南区の魅力的な「ひと・もの・こと」を、Facebook や Instagram など各 SNS 上でお知らせする南区情報ステーション「みなみなみオンライン」を配信しています。

この度、同事業の周知と南区の魅力のさらなる発信を目的に、今年度第2回目となるフォトコンテストを開催しますので、お知らせします。

また、先般開催した第1回コンテストの入賞作品を決定しましたので、併せてお知らせします。

記

1 2022年度 第2回 南区 SNS フォトコンテスト「みなみなみっけ」の開催

(1) 募集テーマ

「カラフル」

区内で撮影した

- ・ 多彩な写真
- ・ 鮮やかな色が目を引く写真
- ・ 色のコントラストが美しい写真 など

(2) 募集期間

令和5年1月20日（金）～3月15日（水）

(3) 応募方法

ア インスタグラムで応募

① フォローする

京都市南区公式 Instagram (@minami_online) をフォロー

② 投稿する

「#みなみなみっけ」のハッシュタグをつけ、本文に撮影地（例：「唐橋西寺公園」など）を入力し写真を投稿

イ 電子メールで応募

件名に「南区フォトコンテスト応募」、本文に以下の4つの必要事項を記入して写真データと共に南区役所地域力推進室企画担当のメールアドレス

(nan-nan@city.kyoto.lg.jp)へ送付

- ① 氏名（ニックネームを希望する場合は併せて記入）
- ② 住所
- ③ 電話番号
- ④ 撮影場所



(4) 入賞／賞品

イロドリマム※がおすすめる地元スイーツ等の詰め合わせ

最優秀賞【1名】 3,000円相当

優秀賞【5名】 1,500円相当

※南区に在住し、子育てしながら働くママのグループ。地域での、親子の居場所づくりやつながりづくりのためのイベントなどを実施している。

(5) 審査

フォトグラファーYuma氏、南区役所若手職員プロジェクトメンバーが審査します。

(6) 入賞作品の発表

3月下旬頃（予定）

入賞者の方には、Instagramのダイレクトメッセージまたは電子メールにて、入賞の連絡をいたします。メッセージの送信後1週間以内に御返信いただけない場合は、入賞を無効とさせていただきます場合があります。

(7) 主催

南区役所地域力推進室企画担当

TEL 075-681-3417 FAX 075-671-9653

Email nan-nan@city.kyoto.lg.jp

(8) 協力

イロドリマム

(9) その他

投稿された写真は、南区役所のInstagram公式アカウントで再投稿（リポスト）させていただくほか、京都市が関係する広報媒体で、無償で使用させていただく場合があります。

2 2022年度 第1回 南区 SNS フォトコンテスト「みなみなみっけ」の入賞作品決定

(1) 入賞作品

◆ 最優秀賞（1名）



撮影：kzt_photograph 様

場所：桂川緑地公園

審査員(フォトグラファーYuma氏)からのコメント
桂川緑地公園から見える桂川に写るリフレクションがきれいで、住宅街の中に川・山・空といった自然豊かなく所も表現されていることがいいなと思いました。

◆ 優秀賞（5名）



撮影：katsuko221 様

場所：六孫王神社



撮影：kitoshin.kamikuze 様

場所：八条油小路



撮影：yukina_910105 様

場所：吉祥院天満宮



撮影： MAK Suzuki 様
場所： 東寺



撮影： mi_nikki22 様
場所： 九条湯

(2) 概要

募集テーマ：「南区内の“推し”」南区内で、お気に入りや人におすすめしたい
場所・風景・建物・食べ物など。

募集期間：令和4年10月1日（土）～11月15日（火）

応募作品枚数：89枚

審査：最優秀賞作品をフォトグラファーYuma氏、優秀賞作品を南区役所若手職員プロジェクトメンバーで選出

<参考> 南区情報ステーション「みなみなみオンライン」



<https://minami.city.kyoto.lg.jp/>

南区役所が、南区に関わる誰もが南区をもっと知って・学んで・楽しんで・好きになってもらうことを目的に、南区の皆様によるまちづくり活動の紹介、区役所からのお知らせ等を、各SNS（YouTube、Facebook、Twitter、Instagram）を用いて配信するWebサイトです。

事業Ⅱ 地域ぐるみでの子育て支援の推進

1 事業の概要

安心して子育てができる地域づくりをめざし、関係機関や住民が取り組む地域ぐるみの子育て支援を推進する。

2 活動実績

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、令和3年度まで休止していた「出張児童館」を区内イオングループ3店舗で児童館協力のもと再開。併せて児童館の活動を紹介する「写真展」も開催した。

(1) 出張児童館

内 容	日 時	会 場	参加者数
子どもの遊び場の提供、南区の児童館の紹介、家庭内における子どもの事故防止についての啓発	10月24日（月） *写真展と同時開催	イオンモール京都桂川	36組
	11月2日（水）	イオンモール KYOTO	23組
	11月22日（火）	イオン洛南ショッピングセンター	30組

(2) 下京・南区の児童館・学童保育所の写真展

内 容	日 時	会 場
下京区と南区内の児童館と学童保育所18箇所の「写真展」を開催し、児童館等の事業を紹介	5月23日（月）～ 5月24日（火）	イオンモール KYOTO
	10月24日（月） *出張児童館と同時開催	イオンモール京都桂川

主催 南区内の全児童館（13館）と学童保育所（1館）

下京区の全児童館（4館）

南区役所保健福祉センター子どもはぐくみ室

協力 イオンモールKYOTO、イオン洛南ショッピングセンター、イオンモール京都桂川、児童館館長会、南民生児童委員会、南区社会福祉協議会、南区内の子育て支援ボランティア等

(3) 子育て支援ルーム「すくすくみなみ」

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所 日数	3	4	4	4	5	3	4	5	3	4	5	3	47
来所 人数	28	18	21	25	40	24	28	46	26	29	39	22	346

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、定員を10名に制限している。

事業Ⅲ 健康寿命の延伸に向けた取組

1 事業概要

区民の健康増進と健康意識の向上を図ることを目的に、ウォーキングの実施や子育て世代へのアプローチなど、若い世代からの健康づくりを支援する。

また、地域住民の主体的な健康づくりの取組を推進するため、健康づくりサポーター等の活動を支援する。

2 活動実績

(1) 若い世代の女性への健康づくり支援事業

南区は子育て中の若い母親が多いため、若い女性が多忙な中でも「かんたん・手軽」に健康に関心を持っていただくことを目的としたリーフレット「ままけん」を区役所やイオングループ3店舗で配架するとともに、3歳児健診に来られた保護者にも配布し、「乳がん」啓発等を実施した。また、児童館の親子教室に出向き、「乳がん」啓発に加え「食育」や「歯と口の健康」をテーマとした健康づくりセミナーを保健師・管理栄養士・歯科衛生士等が行った。

また、母子健康手帳発行時や、乳幼児健診に来所した保護者に、京都市南歯科医師会の協力のもと作成した「南区みんなの歯科情報」を配布し、妊娠中からの親子の歯と口の健康づくりが、生涯を通じて重要であることを伝えた。

○ママの健康づくり応援セミナー

13回実施、延べ参加人数68人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部中止



乳がんセミナーの様子

(2) 地域の健康づくり事業

地域の人と人とのつながりの中で、区民一人ひとりが楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、健康づくりサポーター「みなみ〜ず」（34人）の活動や食育指導員（15人）の活動を支援した。

○公園体操等定期的な活動

区内4公園・3施設において、月8回実施

健康イベントを11回実施、延べ参加人数 2,422人



公園体操の様子



イオン洛南ショッピングセンターでのイベント

○地産野菜のおいしい食べ方レシピ集(令和4年度版)

食育指導員が考案した南区地産野菜を使った「地産野菜レシピ」をまとめて紹介する「地産野菜のおいしい食べ方レシピ集」を作成し、区役所で配架するほかデジタルブックを南区ホームページに掲載した。



レシピ集



食育指導員の皆さん

(3) 大型商業施設と連携した健康づくり事業

区内の大型商業施設と区役所が協働し、高い集客力を誇る商業施設を拠点に、健康づくりイベントの開催や地域による健康づくり活動の取り組み支援等、幅広い年齢層に向けた多彩な健康づくり事業を展開した。

○イオン洛南ショッピングセンター「みなみな元気」

6回実施、延べ参加人数104人

日 程	イベント	参加者数
5月23日(月)	できなくてあたりまえ体操	12
7月26日(火)	肩こり・腰痛スッキリエクササイズ♪	17
9月28日(水)	みなみ〜ず体操イベント	24
11月21日(月)	タオル de 健康エクササイズ♪	11
9月28日(水)	ひざ痛・股関節痛を予防するエクササイズ♪	7
3月7日(火)	気軽に健康チェック♪	33



イオン洛南ショッピングセンターでの「みなみな元気」の様子

(4) 「南アートウォーキング」

ア 日 時 3月11日(土) 午前9時30分～午後1時

イ 内 容 作品展示場所等をスタンプラリー形式でウォーキング、完歩者には参加賞を進呈

ウ 主 催 南区すこやかクラブ連合会、南区役所

エ 参加者数 101名

事業Ⅳ 区民と企業との交流促進

1 事業概要

「南区企業の“知”活用促進事業」では、「ものづくりのまち・南区」の特性を活かし、区内の企業が持つ“知の財産”をわかりやすく紹介する講座や見学会など、企業と連携して実施し、区民と企業の交流を促進する。これまで、一般の方を対象にしていたが、令和4年度は、小学生とその保護者を対象に実施した。

2 活動実績

○ 第28回 岩本印刷(株)

開催日 令和4年8月9日(火)

内容 「印刷の魅力研究所」をテーマにした講話・工場見学・ポップアップカード制作体験

参加者数 8名



【参加者からの声】

- ・印刷物をルーペで観察して小さな点の集まりであることを初めて知った。
- ・印刷の機械が大きくて驚いた。

○ 第29回 (株)西田惣染工場

開催日 令和5年1月7日(土)

内容 「旗やのれんができるまで」をテーマにした講話・工場見学・小風呂敷作り体験

参加者数 11名



【参加者からの声】

- ・手染めだけでなく、コンピューターや機械を使って旗などを作っていることを初めて知った。
- ・近所にこのような工場があるとは知らず、驚いた。

<参考> これまでの実績

年度	回数	企業名	テーマ	参加人数
H23	第1回	日本新薬(株)	暮らしと植物	30人
	第2回	(株)ワコール	美と健康	54人
H24	第3回	(株)堀場製作所	私たちの暮らしを支える分析機器	31人
	第4回	(株)おたべ	食の安心・安全と品質管理	30人
H25	第5回	第一工業製薬(株)	私たちの生活に身近な化学	35人
	第6回	(株)ナベル	日本の食文化を陰で支えている機械	30人
H26	第7回	(株)GSユアサ	太陽光発電と蓄電池の役割	31人
	第8回	TOWA(株)	金型づくりを変えた900年前の知恵	26人
	第9回	朝日レントゲン工業(株)	歯科医療を支える... X線ってナニ?	19人
H27	第10回	(株)長濱製作所	精密機械部品のスーパー町工場	19人
	第11回	(株)片岡製作所	当社の環境ビジネス	27人
	第12回	(株)堀場エステック	縁の下の力持ち～私たちの暮らしを支える半導体技術～	20人
H28	第13回	(株)美十	食の安心・安全と品質管理	26人
	第14回	西垣金属工業(株)	オンリーワン企業を目指して ～継承されるへら絞りと最先端技術の融和～	25人
	第15回	(株)傳來工房	創業1200年 傳來工房のものづくりと環境整備活動	18人
H29	第16回	(株)ワコール	からだの成長や下着	38人
	第17回	(株)カシフジ	私たちの暮らしを支える歯車	22人
	第18回	(株)特殊高所技術	“新しい”を当たり前。高所作業のプロフェッショナル集団の挑戦	20人
H30	第19回	(株)サン食品	おいしく安全なお魚が家庭に届くまで	13人
	第20回	(株)ツー・ナイン・ジャパン	知恵から生まれた新たな技術	20人
	第21回	(株)笹屋伊織	伝統の技術を守り続けて	15人
R1	第22回	オムロン京都太陽(株)	障がい者の雇用機会の創造(誰もが働きやすい職場取組)	22人
	第23回	うね乃(株)	おだしの役割(うね乃の考える理想のおだしとは...)	15人
	第24回	京都醸造(株)	クラフトビールの魅力	21人
R2	第25回	(株)西川製作所	産業精密機械が貢献できること ～withコロナ～	12人
R3	第26回	(株)西村製作所	切る、巻く。で世界を支える	19人
	第27回	川並鉄工(株)	感動空間製造業	10人
R4	第28回	岩本印刷(株)	印刷の魅力研究所	8人
	第29回	(株)西田惣染工場	旗やのれんができるまで	11人

事業Ⅴ 南まちなかアート

1 事業概要

令和5年、京都市立芸術大学及び京都市立銅駝美術工芸高校が京都駅東部（下京区）に移転するほか、南区内でも東九条を中心に、文化を基軸としたまちづくりが展開されつつある。そうした中で、区内各所でのアート作品の展示や子ども向けワークショップ、演奏会などを実施し、日常生活で芸術に触れ、魅力あふれる南区を体感していただく機会を創出する。

2 活動実績

(1) 作品展示

場 所	内 容
ワコールスタディホール京都 (南区西九条北ノ内町6)	京都市立芸術大学美術学部工芸科（陶磁器・漆工・染織専攻）の学生の作品  
九条湯 (南区東九条中御霊町65)	アンブレラアート <ul style="list-style-type: none"> 京都市立塔南高校美術部 若杉（社会福祉法人 京都ライフサポート協会） 西寺育成苑（社会福祉法人 京都市育の会）  
地下鉄「九条駅」	南区 SNS フォトコンテスト「#みなみなみつけ」応募作品  
地下鉄「十条駅」	就労継続支援 B 型事業所「UTAU」利用者の作品  
上下水道局総合庁舎 (南区上鳥羽鉾立町11-3)	<ul style="list-style-type: none"> 区内小学生による東寺写生会の作品 特別養護老人ホーム「ビハーラ十条」利用者の作品  

(2) ワークショップ

ア アンブレラアート

市バスの忘れ物の傘に絵を描いて自分だけの傘を制作

- ◆ 日 時 3月11日(土) 午前11時～午後3時
- ◆ 場 所 下殿田ガーデン(南区東九条下殿田町24)
- ◆ 対 象 4歳～小学生の幼児・児童とその保護者1名(無料)
- ◆ 参加者数 70名



イ 親子でトントンペインティング&トートバッグ作り

大きな布にみんなで絵を描いて、その布を使ったトートバッグを制作

◆ 日 時

【第1部(トントンペインティング)】

3月11日(土) 午前11時～午後2時45分

【第2部(トートバッグ作り)】

3月19日(日) 午後1時～午後2時30分

◆ 場 所 【第1部】下殿田ガーデン

【第2部】ワコールスタディホール京都

◆ 講 師 小牧 徳満 氏

2013年 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 彫刻専攻修了。「～アートの種まき～ CuminProject」では、南区内の子どもたちを対象としたワークショップを多数開催。

◆ 対 象 4歳～小学生の幼児・児童とその保護者1名(500円)

◆ 参加者数 11日18組、19日10組



(3) 下京・南デジタルスタンプラリー

ア 実施期間

3月1日(水)～3月26日(日)

イ 場所(チェックポイント)

南区、下京区の作品展示施設や文化芸術関連施設

ウ 参加者数

- ・登録者数 374名
- ・参加者数 286名(1地点以上でスタンプ取得した人数)
- ・賞品応募者数 176名

- ・スタンプ取得数 2, 191個
うち南区（11地点）470個、下京区（29地点）1, 721個

3 関連イベント

(1) 小さな演奏会

京都市立芸術大学音楽学部の学生による演奏

▶ワコールスタディホール京都

日時 3月19日（日）午後2時40分～

▶都ホテル 京都八条

日時 ①2月26日（日）午後4時30分～／午後5時30分～の2回

②3月19日（日）午後4時30分～／午後6時30分～の2回



(2) みなみのマルシェ

ア 日時 3月11日（土）午前11時～午後4時

イ 場所 下殿田ガーデン

ウ 内容 主に南区の企業が出店し、新鮮な野菜やパン、お菓子などを販売

エ 主催 京都中小企業家同友会南支部

オ 協力 社会福祉法人 京都ライフサポート協会

カ 来場者数 350名程度



(3) 「南アートウォーキング」（再掲）

ア 日時 3月11日（土）午前9時30分～午後1時

イ 内容 作品展示場所等をスタンプラリー形式でウォーキング、完歩者には参加賞を進呈

ウ 主催 南区すこやかクラブ連合会、南区役所

エ 参加者数 101名

事業Ⅵ 地域防災力の強化に向けた取組

1 事業概要

例年、地域防災力の強化に向け、自治会、自主防災会等の地域住民と区役所、消防署及び学校施設管理者等が協働で、大規模災害時に地域における生活や情報の拠点となる避難所の開設、運営についての体験型研修を、学区単位で開催される総合防災訓練と連携して実施している。併せて、各地域の特性に応じて策定した避難所ごとの運営マニュアルの更新・改善を図っている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により各学区での防災訓練が規模縮小、中止となり、避難所運営資機材等の確認訓練や避難所運営マニュアル配布による机上訓練等を実施した。また、感染症対策を踏まえたうえで規模縮小型の学区総合防災訓練を開催した。

幅広い年齢層への情報発信として、南区のホームページに今年度の学区防災訓練の開催内容、地域防災の取組事例を掲載し、訓練未参加者への防災訓練内容の伝達、他学区の訓練実施内容を参考にした次回訓練の検討、地域防災の取組事例を参照できるようにした。また、学区ふれあいまつり等の地域行事に防災展示ブースを出展し、市民防災啓発を行った。

2 活動実績

実施日	実施学区	実施場所	参加人数	実施概要
9月11日(日)	吉祥院	吉祥院小学校	約50	マイ・タイムラインの記入等
11月3日(木)	祥豊	祥豊小学校	約40	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月6日(日)	東和	凌風学園	約80	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月6日(日)	南大内	南大内小学校	約30	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月10日(木)	陶化	元陶化小学校	約10	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月13日(日)	祥栄	祥栄小学校	約30	避難所運営資機材の使用確認訓練等 ※塔南高校の生徒も参加
11月20日(日)	吉祥院	洛南中学校	約70	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月27日(日)	九条塔南	九条塔南小学校	約30	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月27日(日)	上鳥羽	上鳥羽小学校	約90	避難所運営資機材の使用確認訓練等
11月27日(日)	久世	大藪小学校	約130	避難所運営資機材の使用確認訓練等
2月19日(日)	唐橋	八条中学校	約30	避難所運営資機材の使用確認訓練等
3月12日(日)	東梅逕	九条中学校	約20	避難所運営資機材の確認等
3月19日(日)	九条	市民防災センター 南消防署	約30	避難所運営資機材の確認等
弘道他	弘道他	—	—	避難所運営マニュアル配布・確認等

<参考>

○ 今年度の防災訓練等の様子 (写真は実施順に配列→)



吉祥院学区 (1)



祥豊学区



東和学区



南大内学区



陶化学区



祥栄学区



吉祥院学区 (2)



九条塔南学区



上鳥羽学区



久世学区



唐橋学区



東梅逕学区



九条学区



九条学区

○ 南区のホームページでの情報発信（2次元コードを活用）

防災の啓発

南区役所 地域防災の取組紹介（令和4年度）

※南区での行政機関や地域団体と連携した様々な地域防災の取組情報がわかります。



防災訓練

南区役所 学区防災訓練等の紹介（令和4年度）

※南区での学区ごとに実施している防災訓練等の実施状況がわかります。



○ これまでの実績（年度別）※ 過去3年間分を掲載

令元	東和学区…元東和小学校 唐橋学区…唐橋小学校	祥栄学区…祥栄小学校 弘道学区…九条弘道小学校
令2	上鳥羽学区…上鳥羽小学校 南大内学区…南大内小学校 ※少人数での見学や講義受講等を実施	東和学区…元東和小学校、凌風学園 九条塔南学区…ヘルスピアホール
令3	※少人数での防災訓練等を実施	

事業Ⅶ 学区の安心安全応援事業

1 事業概要

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、市民が自主的・主体的に行う安心・安全の取組を推進する。

2 事業の内容

防犯、地域福祉、防災、子どもたちの安全対策などの分野において、身近な安心・安全の確保に取り組むまちづくり活動への支援を行う。

(1) 対象地域

南区内での活動が対象

(2) 対象団体

南区内の元学区又は小学校区を単位として活動する団体

(3) 対象活動

防犯、防災、子どもの安全対策等、地域の安心・安全を確保するための活動

(4) 補助金額

対象経費の4分の3

3 活動実績

交付団体

《事業名》 唐橋学区元気掘り起し隊
《団体名》 唐橋自治会連合会
《補助金額》 100,000 円
《活動実績》 学区の火災防止パトロールや交通安全教室等、安心安全に関する 取組を行う上で必要な啓発物品等を購入した。

《事業名》 九条学区交通安全対策事業
《団体名》 九条自治連合会
《補助金額》 75,761 円
《活動実績》 「九条中学校校区の通学路を花で飾る」として、通学路に「花植えプランター」を設置した。地域の方と子供たちが花苗の植え付けや設置作業を行うことにより、顔見知りになり気軽に挨拶や話ができるきっかけになった。



<p>《事業名》 陶化学区防災対策事業</p>
<p>《団体名》 陶化学区自治連合会</p>
<p>《補助金額》 100,000 円</p>
<p>《活動実績》</p> <p>避難所案内プレートを25町内に50枚設置した。設置したことにより多くの学区民が避難所の再確認し、避難経路の確認や災害時備品の見直しなど、災害意識の向上につながった。</p>



<p>《事業名》 災害対策活動</p>
<p>《団体名》 東和自治連合会</p>
<p>《補助金額》 100,000 円</p>
<p>《活動実績》</p> <p>子どもから高齢者まで安心・安全に暮らすことができるまちづくりを目指すため、学区における災害用の備蓄品（ブルーシートやアルミ折りタタミマット等）を購入した。</p>